

#### 4. 総務部

##### (1) 品位保持、執務のための指導および連絡

- ① 苦情、問合せ等についてその都度対応
- ② 非調査士実態調査の実施への対応

##### (2) 会員への情報提供の迅速化

- ① 会員通知の配信、連合会情報等をホームページへの掲載
- ② 会議議事録をホームページへ掲載
- ③ 会員の変更情報等をその都度会員通知

##### (3) 会則、諸規則変更に伴う検討及び起案

- ① 財政改革の実施方針に伴う会費値上げについての検討及び起案
- ② 日調連会則モデルの一部改正に伴い、会則改正の検討及び起案

##### (4) 会員資料等の整備

- ① 令和2年度版会員名簿を10月1日付けで発行

##### (5) 会館の保守管理と営繕

- ① 会館の定期清掃を実施
- ② 保存期間を経過した文書の廃棄
- ③ 3階トイレ雨漏り補修工事
- ④ 防犯カメラ設置

##### (6) その他総務部として所管すべき事項

- ① 防災訓練の実施

#### 5. 財務部

##### (1) 財政の健全化と管理体制の充実

- ① 短中期的な財政計画の検討
- ② 予算執行の適正管理

##### (2) 福利厚生事業の実施

- ① 第18回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦ゴルフ大会
- ② 第6回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦釣り大会  
両事業とも新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

##### (3) 業務関連図書の紹介、斡旋

令和2年5月11日付 R2-27号

民事月報の実費頒布について

令和3年3月2日付 R2-123号

実務参考図書『登記小六法令和3年版』の推薦について

令和3年3月10日付 R2-126号

『滋賀の地籍 土地家屋調査士の視点から』の発刊について

## 6. 業務部

### (1) 業務に関する調査研究

- ①表示登記研究会は新型コロナウイルスの影響により中止

### (2) 調査士業務に関する指導、連絡、相談

- ①会員等からの問合せに随時対応
- ②法務局との連絡、相談、打合せに随時対応

### (3) 日調連事業に伴う連動事業の推進

- ①土地家屋調査士新人研修会の対象者へ周知及び案内
- ②土地家屋調査士特別研修の会員への周知及び案内

## 7. 研修部

### (1) 定例研修会の開催

#### ①第1回 会員研修会

新型コロナウイルスの影響により中止とし、連合会「eラーニング」の聴講を推奨し、目標として5単位（5ポイント）の取得をお願いした

#### ②第2回 会員研修会

令和2年12月10日（木）盛岡市「アイーナ」オンライン受講併用

出席者：会場47名／オンライン117名 合計164名

内容：講義Ⅰ「境界問題相談センターいわてからの連絡事項」  
～受付相談マニュアル等の説明について～

講師 センター長 大澤長佳

講義Ⅱ「地籍図の読み方」～筆界点の復元を考える～

講師 県北支部 下斗米光昭 会員

講義Ⅲ「筆界特定における資料の評価と意見書の作成について」

講師 盛岡地方法務局 総括表示登記専門官 高橋恒久氏

#### ③第3回 会員研修会

令和3年2月26日（金）

盛岡市「ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング」オンライン受講併用

出席者：会場53名／オンライン103名 合計156名

内容：講義Ⅰ「土地家屋調査士が知っておくべき区画整理事業のしくみ」

講師 宮城会 相談役 鈴木 修氏（土地区画整理士）

#### ④CPDポイント不足の会員に対して課題研修の実施

### (2) 特別研修会の開催

#### ①公嘱協会との協賛事業

新型コロナウイルスの影響により登記測量研修会は中止

### (3) 支部研修会への支援

- ①支部研修会へ助成金支給

## 8. 広報部

### (1) 対外的事業

#### ①制度の広報活動

「土地家屋調査士の日」関連事業

新聞広告（3回に分けて掲載）

- ・ 1、2回目：毎週土曜掲載の「ホットインフォメーション」

令和2年7月18日、7月25日掲載

- ・ 3回目：岩手日報朝刊記事下3段と2分の1 令和2年7月30日掲載

内容 登記創造プロジェクトアンケート募集と第11回全国一斉無料相談会  
お知らせと会ホームページへの案内

#### ②マスメディアを使った広報活動

会ホームページのスマートフォンサイト 運用開始日：令和2年7月22日

新聞年賀広告（名刺）の掲載 岩手日報朝刊 令和3年1月3日

#### ③各無料相談事業への対応

川徳定期無料相談会

毎月第3水曜日開催 年間相談件数38件

#### ④カレンダーの斡旋と活用

岩手会作成カレンダーの販売斡旋

会員16名 合計373部の注文あり

他に岩手会（法務局等12部配布及び新人会員へ配布で全22部注文）

#### ⑤広報グッズ（冊子等）の活用斡旋

連合会配布のグッズをメールにて案内し配布

### (2) 対内的事業（会員への情報伝達）

#### ①土地家屋調査士制度制定70周年記念事業として記念誌を広報委員会で編集

令和3年3月20日320部発行、令和3年3月31日発送

#### ②「地識くんいわて」の作成（会ホームページに掲載）

1号 令和2年度岩手県土地家屋調査士会定時総会

2号 日調連第77回定時総会、東北ブロック協議会第65回定時総会

3号 新入会員紹介

4号 令和3年丑年 年男・年女会員に聞く

#### ③会ホームページの運用

データの更新、整理

#### ④事業の記録

定時総会・研修会等のビデオや写真の記録実施

#### ⑤日調連70周年記念事業『登記制度創造プロジェクト』の遂行

「2030登記情報（表題部）『岩手モデル』」の考案

## 9. 社会事業部

### (1) 境界問題相談センターいわてとの連携

- ①相談員・調停員養成講座の開催（令和2年11月30日）  
オンライン形式による開催  
内 容：「事前相談の流れについて」  
講 師：境界問題相談センター副センター長 岩山勝英  
参加者：28名（相談員・調停員：21名、ADR認定調査士7名）

### (2) 筆界特定制度に関する調査研究

- ①筆界特定制度と調査士会ADRとの連携協議会を開催（令和2年7月14日）
- ②法務局からの筆界調査員の推薦依頼への対応
- ③表題部所有者不明土地の探索事業について

### (3) 地図の作成及び整備等に関する情報収集、調査研究

- ①地図作成に関する打合せの実施（令和2年7月14日）

### (4) 日本司法支援センター岩手地方事務所（法テラス）との連携推進

- ①土地家屋調査士業務に関する相談などがあつた場合に対応  
今年度は該当する相談は無し

### (5) 官公庁への制度活用推進

- ①空家等対策に対する対応  
今年度は、市町村との新たな協定締結は無かつた
- ②政治連盟との連携  
政治連盟幹部会に出席  
（令和2年4月20日、7月16日、12月16日、令和3年1月28日）  
県土整備部に要望書を提出（令和3年1月13日）

### (6) 公共嘱託登記土地家屋調査士協会との連携

- ①調査士会・公嘱協会打合せ会の実施（令和2年11月18日）

### (7) 被災県打合せ会について

- ①オンライン形式での参加（令和2年12月21日）

### (8) 「東北地区所有者不明土地連携協議会」について

- ①令和2年12月末に配布データディスク視聴による講習会受講
  - ・表題部所有者不明土地の解消作業について
  - ・所有者不明土地法の概要について

- ②令和3年3月に動画配信による講演会受講
  - ・改正土地基本法と今後の土地政策について
  - ・新たな国土調査事業十箇年計画について
  - ・空き地からのアーバニズム
  - ・所有者不明関連法規の改正ポイントと今後の展望
  - ・司法書士の活用について

## 10. 境界問題相談センターいわて

### (1) センター運營業務の強化

- ①評議委員会の開催 1回 (令和2年8月24日)
- ②運営委員会の開催 3回
- ③相談業務の状況
 

相談受付(事務局)	24件
受付相談(認定調査士対応)	24件
調査士・弁護士相談員による相談	0件
調査士・弁護士相談員による調停申立	0件
- ④調査士相談員 46名(調停員兼任 8名)  
 弁護士相談員 4名(調停員兼任 4名)
- ⑤相談員・調停員養成講座の開催 1回 (令和2年11月30日)

### (2) 筆界特定制度等との連携

- ①筆界特定制度と調査士会ADRとの連携協議会を開催(令和2年7月14日)
- ②筆界特定室との合同相談会：新型コロナウイルス感染拡大の社会状況を考慮し、開催断念

### (3) 規程及び様式の改善と検討

昨年度までの検討により改定した規程・様式について、今年度より運用し、しばらくは現体制で運営してみて、さらなる条文の修正等が可能か検討する

### (4) ポスター・リーフレットの配布等による広報活動

- ①県内市町村、法務局(本局・支局)、弁護士会、司法書士会へポスター及びリーフレットを配布

### (5) センターと認定調査士等の相互活用についての検討

事前相談をセンター事業から切り離し、認定調査士へ委託する体制が本年4月から運用を開始